



PORSCHE

23. Oct. 2017

Vol.169/17

シンプルでも高い性能 - ニューポルシェ 911 カレラ T

911 ファミリーに純粹主義を象徴するニューモデルを追加

ポルシェ AG (本社：ドイツ、シュトゥットガルト 社長：オリバー・ブルーメ) は、911 カレラ T によって、1968 年にデビューした 911 T の根底にあった純粹なスポーツカーファン向けのコンセプト、つまり、軽量、クロスレシオのマニュアルトランスミッション、パフォーマンス向上のための機械式ディファレンシャルロックを装備した後輪駆動、それらによってさらに強烈なドライビングプレジャーを復活させます。このニューモデルのユニークな外観は 911 カレラを基本とし、エンジンは 272kW (370PS) を発生します。ツーリングを意味する「T」を冠した 911 カレラ T には、車高を 20mm 低くした標準装備の PASM スポーツシャシー、重量最適化されたスポーツクロノパッケージ、レッドのシフトパターンと短縮されたシフトレバー、Sport-Tex シートセンターなど、911 カレラにはないいくつかの装備が与えられています。911 カレラでは選択できないリアアクスルステアリングもオプションで装備可能です。

911 カレラ T の装備は、あらゆる面で最適なスポーツ性と軽量構造を実現するために設計されています。リアウインドウとリアサイドウインドウは軽量ガラス製で、ドアトリムにはドアオープナーストラップを採用しています。吸音材を大幅に削減し、リアシートはオプション装備となり、さらにはポルシェコミュニケーションマネージメント (PCM) なしのオプションも用意されています。その結果、この 2 シーターの空車重量は 1,425kg となり、同等の装備の 911 カレラより 20kg 軽量です。

スポーティなデザインとユニークな外観

911 カレラ T のデザインは、トランスミッションをリアに搭載したクーペのエモーショナルでスポーティな性格を強調するものです。このモデルは、ボディパーツとホイールで明確に差別化されます。911 カレラ T のフロントには、空力的に最適化されたフロントスポイラーリップが装備され、スポーツデザインのドアミラーはアゲートグレーメタリックに塗装されます。また、このニューモデルはチタングレー塗装の 20 インチ カレラ S ホイールを装備し、サイドからも一目瞭然です。さらに“911 Carrera T”のロゴもサイドの大きな特徴です。リアビューでは、リアリッドグリルのスラット、Porsche のロゴ、アゲートグレーの“911 Carrera T”のモデル名、およびセンター出しのテールパイプがブラック塗装された標準装備のスポーツエグゾーストシステムが特徴です。ボディカラーのオプションとして、キャララホワイト、ジェットブラックおよび GT シルバーのメタリックカラーに加え、ブラック、ラバオレンジ、ガーズレッド、レーシングイエロー、ホワイトおよびマイアミブルーが用意されています。

純粹主義のインテリアコンセプトと新たなインテリアパッケージ

パッセンジャーコンパートメントの外観も、スポーティかつ純粹主義が強調されています。

運転席にはシートセンターを Sport-Tex ファブリックとしたブラックの 4-way 電動スポーツシートが採用され、ヘッドレストには“911”ロゴがブラックで刺繍されています。このニューカレラ T モデルでは、初めてオプションでフルバケットシートを選択することもできます。ステアリングホイールは、レザーリムの GT スポーツステアリングホイールで、標準装備されたモードスイッチを使って、さまざまなドライビングプログラムを選択できます。レッドのシフトパターンとショート化されたシフトレバーは 911 カレラ T 専用です。ダッシュボードとドアのデコラティブトリム、およびドアオープナーストラップはブラック仕上げです。新たに追加された T インテリアパッケージは、レーシングイエロー、ガーズレッドまたは GT シルバーのコントラストカラーで、さらにスポーティなルックスを創り出します。これらのカラーを使って、シートベルト、ヘッドレストの“911”ロゴ、ドアオープンループや Sport-Tex のシートセンターなど、さまざまなインテリアコンポーネントにアクセントを付けることができます。

パワーウエイトレシオの向上とパフォーマンスの強化

3 リッター6 気筒水平対向ツインターボエンジンは、最高出力 272kW (370PS)、最大トルクは 1,750rpm~5,000rpm の間で 450N・m を発生します。パワーウエイトレシオは 3.85kg/PS に向上し、パフォーマンスの強化およびさらに俊敏なドライビングダイナミクスを実現しています。クロスレシオのマニュアルトランスミッションと機械式リアディファレンシャルロックにより、911 カレラ T は 4.5 秒で 0~100 km/h に達します。これは、911 カレラクーペより 0.1 秒速いタイムです。このモデルは、200km/h まで 15.1 秒で達します。また、カレラ T にはポルシェ ドッペルクップリング (PDK) も装備可能です。この場合、0~100km/h 加速が 4.2 秒、0~200km/h 加速が 14.5 秒となります。いずれのトランスミッションのタイプでも、最高速度は 290km/h を超えます。

※日本仕様はすべて 7 速 PDK 仕様となります。MT の設定はありません。

| |
|---|
| <p>＜本件に関する読者からのお問い合わせ先＞ ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911 ポルシェ ホームページ http://www.porsche.com/japan/</p> |
|---|

＜本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先＞

ポルシェ ジャパン株式会社
広報部／塚原久 木内洋治

〒105-6329 東京都港区虎ノ門1丁目23番1号 虎ノ門ヒルズ森タワー29階
TEL : 03-5511-6912 FAX : 03-5511-6918